



《かぐや姫の物語》

原案 〓 高畑 勲 / 脚本 〓 高畑 勲・坂口理子 / 監督 〓 高畑 勲

『竹取物語』をもとに8年をかけて完成させたこの作品は、日本はもとより、世界中の映画祭で絶賛されている。1枚1枚美しい線描(せんびょう)で描かれたその画像は、水彩画の透明感を持って、日本の文化や風土までも、自然を背景に描き出している。かぐや姫が月に帰るときに流した涙には、小さいときに野山をかけめぐり友だちと遊んだことや、翁(おきな)や媼(おうな)に育てられた地球の思い出がいっぱいつまっている。私たちは、生きる。そのありようを描き、私たちに問う。かぐや姫が月に向かうように、本作を描きながら、高畑監督も月を選んだように思えてならない。遺作となった長編アニメーション映画。

©2013 Isao Takahata, Riko Sakaguchi/Studio Ghibli, NDHDMTK

高畑勲監督 プロフィール

1935年三重県伊勢市生まれ。「太陽の王子ホルスの大冒険」「セロ弾きのゴーシュ」他、数々のアニメーション映画を製作し、世界的にも評価される。スタジオジブリ設立に関わり、映画のフランス語翻訳や、作詞作曲も手掛ける。2018年82歳没。



《地球の果ての果て》

監督 〓 コンスタンティン・Bronjezt

断崖絶壁(だんがいぜつぺき)の頂上に立つ1軒の家。右に左にかたむく家を中心に、中年夫婦、牛、犬、猫、お坊さん、カラスがおこす大そうどう。さてさて、どんなことが起こるのか、言葉のない映像の世界で、子どもも大人も想像のつばさを広げて楽しんで。世界の映画祭で多くの人々を楽しませた名作。手描きセル画、コラージュの短編ギャグアニメーション映画。

©1999 Folimage



《午前一時》

監督 〓 チャールズ・チャップリン

真夜中に家に帰ってきたよっぱらいのチャップリンが、自宅で寝るまでのハプニングを天才的なパントマイムでコミカルに演じている。邑楽町の小学校でこの映画を上映した時に、6年生の女の子が「お父さんはチャップリンの映画が大好き。私は『午前一時』が一番好き」と教えてくれた。チャップリン一人芝居の傑作。無声短編コメディ劇映画。

所蔵元 〔県〕国立映画アーカイブ

お話《映画の美術》 —実写とアニメーション—

映画監督 小栗康平

「邑の映画会」ではこれまで数多くのアニメーション映画を取り上げてきましたが、子供たち楽しんでもらえることだけを主眼として、そうしてきたわけではありません。実写の映画をいっしょに見ることで、それぞれの表現としての特徴がはっきりしてくるからです。「映画美術」という視点に立つと、なにが見えてくるでしょうか。



小栗康平監督 プロフィール

1945年群馬県前橋市生まれ。「泥の河」「伽椰子のために」「死の棘」「眠る男」「埋もれ木」「FOUJITA」を製作し、これまでに国内外で数々の賞を受賞、評価される。著書に「じっとしている唄」(白水社)他、「小栗康平コレクションDVD+BOOK」(駒草出版)がある。